

令和7年1学期始業式の話

さて、今日から令和7年度のスタートです。昨年から一生懸命頑張ってきた人も、ちょっと頑張れなかったなと思う人も、今日から同じように令和7年度がスタートします。気持ちを新たにがんばろう、と思っている人が多いのではないかと思います。あなたの今のその気持ちは、素直で正直な気持ちだと思います。この初心を忘れないでください。

さて、昨年は、年度の初めに「習慣」の話をしました。3年生の人は覚えていますか。「よい習慣は才能を超える。」だから、学年の初めによい習慣を作ってください。という話をしました。

今年度は、「意識」と「行動」の話をします。意識が変われば行動が変わり、行動が変われば、結果が変わる。こういう話は今までにも聞いたことがあるかもしれません。しかし、どうしても「やる気」や「強い気持ち」が持てないときに、まずは行動してみる」ということも大切です。

例えば、勉強する気がおきないときに、とりあえず、「テレビを消して机に向かってみる。」という「行動」を起こします。そうすることで、だんだんとやる気になってきたり、もう少しやろうか、などと「意識」が変わってきたりすることもあります。

つまり、「意識」と「行動」が相互に関係している、ということ覚えておいて下さい。

2、3年生の人に校長先生からお願いがあります。明後日の入学式で、令和9年度の統合を見据えて、いつもの年より多くの147名の1年生が入学してきます。1年生にとって、あなたたち2、3年生は大きな影響力をもっています。上級生の姿を見て、「あんな風になりたい」、というような手本や目標になります。何事にも一生懸命な姿を皆さんが見せることで、1年生が2年生になった時に、同じように何事にも一生懸命にしたいと思います。それが学校の伝統となり、新しい学校を作っていくことにつながります。

最後に、先生方は、今日の日をいい形で迎えるために、春休みの間中、新しいクラスづくりの準備を一生懸命にされていました。いいクラスにしたい。みなさんが自分から進んで学ぶような授業をしたい。そして、成長して欲しい、そんな強い思いをもっています。

生徒のみなさんには、これから1年、どんな顔を見せてくれるか、どんな活躍をしてくれるか、私は、とても楽しみにしています。お互いに高め合い、活気のある学校を作っていきましょう。